

教育の原点である「教え、育む」を大切に

一人ひとりに最適な学習環境を整える



富士学院 東京校 校長 村田 慎一氏

医療界を取り巻く環境の変化に伴って、医学部入学者に求められる資質も変化しています。その状況に対応するために「今こそ、教育の原点である“教え、育む”教育によって、生徒たちの自覚と自立を促すことが重要」との理念を掲げているのが富士学院。東京校の村田慎一校長に、指導の特色を語っていただきました。

「2023年問題」の影響で留年・中退のリスク高まる!?

今、医学部教育は大きな転換期を迎えています。それに伴って医学部入試にも大幅な変化が見られます。変化の第一は、医療現場からの要請への対応です。チーム医療や、インフォームド・コンセントなどが重要視されているため、医師には学力だけでなく、「コミュニケーション力や人間性が強く求められるようになってきます。そうした資質をしっかりと評価するために、2018年度から東大が面接の復活を公表したように、面接をより重視する動きが顕著です。また、検査技術の進化によって診断する際には、多様な角度から粘り強く考える姿勢が重要になっていきます。そのため、近年の医学部入試や医師国家試験では、暗記型問題が減り、思考力を要する問題が増える傾向が見られます。

もう一つの変化は「2023年問題」です。2023年度以降、WFME（世界医学教育連盟）の国際認証を受けた医学部を卒業しなければ、アメリカで医師として活躍できなくなります。問題は、国際認証をクリアするためには、現在1年程度の臨床実習を、約2年間に拡充する必要があるので、その分、基礎医学や臨床医学などのカリキュラムにシワ寄せがきて、今までよりも短期間

で履修することになります。医学部合格をゴールと捉えているようでは、すでに顕在化しつつある留年・中退が、ますます急増するリスクが大きいのです。つまり、これからの医学部受験生には、「医師として必要な資質を意識的に高める」「入学後もハードな学習が続くことを覚悟する」など、「自覚」と「自立」が不可欠になるでしょう。

講師、スタッフ全員に「共に頑張る」意識が浸透

富士学院は、他の多くの予備校とは一線を画しています。ビジネスライクな発想を徹底的に排除し、教育を大切にすることを矜持を持っています。その理念が端的に現れているのが、教育の原点である「教え、育む」の実践です。単に成績を上げる為に教えるのではなく、しっかりと生徒自身を育んでこそ「教育」との意識が、講師、スタッフ全員に浸透しています。何よりも大切にしているのが、生徒の良き手本になるように、私たち自身が覚悟を持つことです。生徒にだけ努力を強いるのではなく、「共に頑張ろう」というのが合言葉になっています。

そのために、力を入れているのが面接指導です。ただし、面接の質疑応答のテクニックだけを伝授する場ではありません。入校直後の面接指導スタイルを用意し、各科目の学力の状況に応じて学院と相談しながら選択できるようにしています。

私たちは教育で最も楽なのは放任であり、次が強制だと思っています。強制的に「やらされ感」を持って勉強しても学力は一定までしか伸びません。繰り返しになりますが生徒自身にどう「自覚」と「自立」を促していくのが重要なのです。うれしいことに、講師や職員の間で肌で感じ、「共に頑張る」意識を持った富士学院の生徒たちは、自ら積極的に、又真摯に「夜間学習」に取り組む事ができています。

富士学院のモットーは「生徒のために出来る事を全力で」というものですが、そのひとつの取り組みが、受験直前まで行う大学別の直前対策講義です。又、受験期間中も、一人ひとりの生徒の最後の受験が終わるまで、講師は各校舎で生徒の帰りを待つっており、最後まで生徒と共に戦っています。

そして合格を手にした生徒たちに贈るのが大学別の入学ファイルです。このファイルは、大学毎に基本情報カリキュラムの特徴、進級条件、勉強・生活面でのアドバイス、生活環境などの情報をまとめたもので、その中にはOBからのメッセージや、現在在籍しているOB会会員リストも掲載されています。このファイルは、大学生活を送る上で、力強い味方になることは間違いありません。

導では、生徒一人ひとりの内面にまで踏み込み、生徒自身の考え方の本質などを詳しく把握します。保護者からはよく「そんな思いまで話しましたか」と、驚かれますが、「共に頑張ろう」という私たちの情熱が伝わるからこそ、本音をぶつけ合うことができるのです。こうして深い人間関係を築いた上でなければ、その生徒に最適な教育を行うことはできません。私たちは確信しています。

チーム指導体制で個々に応じた学習戦略を構築

富士学院には、最新の医学部入試情報を含めて、数多くのデータやノウハウが蓄積されています。重要なのは、それらを生徒一人ひとりにきちんと生かせる体制が整えられているかということです。

私たちは、面接指導や面談などで生徒の現状を把握した上で、生徒一人ひとりに、担任、指導を行う各科目の講師陣、職員がチームを編成して指導を行っています。実はこれが様々な面で大きな強みになっています。

なぜなら、医学部入試では、ボーダーラインに数多くの受験生がひしめき合います。1点上積みできるかどうか最後の可否を分けます。当

然のことながら、入試は各科目の総合点で判定されますから、その1点ほどの科目でプラスされてもいいわけですが、しかし、一般的な予備校の場合、講師は自分が担当する科目にしか目が向いていません。それに対して、チーム指導体制ならば、生徒一人ひとりの学力の進捗状況を共有しており、必要に応じて、自分の担当科目の課題を減らして、一定期間他科目の勉強に集中させるといった効率的な戦略が可能になります。

また、チーム指導体制は、受験校選びでも威力を発揮します。生徒と入試問題との相性の良さは、科目毎で異なります。信頼している講師のアドバイスに従って受験校を決めることが多いようですが、必ずしもそれが合格の可能性が一番高い大学を選んだことにならないケースも多く見られます。富士学院では、チーム会議で入試問題の傾向や配点などを詳細に分析して、各科目の総合点でその生徒に最適な受験校を選択します。その医学部ならではの合格する可能性が高いのか、各科目の分析結果も明示しますから、生徒は安心して目標に向かって邁進することができます。

「クラス授業」と「個人指導」を柔軟に組み合わせられる

富士学院では「クラス授業」と「個人指導」の二本立ての教育システム



進学する大学の情報が満載の「入学ファイル」をプレゼント

を採用しています。個人指導はとても効果的ですが、講師に依存し甘えが生じるケースもあるので、特に意識をして生徒自身の自覚と自立を促す指導を行っています。クラス授業は、科目別、学力別に1クラス8名以下の少人数クラスを編成しています。毎週1回、週テストを実施し、その週に学んだ内容を完全定着を図ります。理解が不足している分野や、苦手な科目がある場合は、個人指導を併用することが可能です。どう組み合わせるかは、学院と保護者、生徒が話し合って決めます。また、途中から組み合わせを変更することもできる柔軟なシステムになっています。

授業終了後は、夜10時まで「夜間学習」の場を設けています。一律の指導体制ではなく、「自習しながらわからないところを、待機している講師に質問する」「個々に最適な課題プリントを与えて、自分の力で解き、添削指導を受ける」「基礎固めや、週末で理解が不足していることが判明した部分などについて、少人数制の補習を受ける」の3タイプの学

富士学院評判ドットコム

アクセスはこちら! [富士評判ドットコム](#)

富士学院の事は富士学院で指導を受けた生徒達に聞くのが一番!
富士学院を卒業した、たくさんのOB医大生・OBドクターに富士学院のこと、受験時のことを語ってもらいました。



医学部受験を乗り越え結果を出した人たち、また、それを後ろから支えた人たちの言葉には、受験に向けての心構えや試練を乗り越えるための様々なヒントが満ち溢れています。今受験に立ち向かおうとしている「あなた」にぜひ読んで頂きたいコンテンツ満載のホームページです。

掲載コンテンツの一部をご紹介します。

富士学院には私達生徒と本気で向き合ってくれる講師・職員の方ばかりです。一緒になって乗り越えてくれる環境があります。



S・Tさん 東京女子医科大学2年 出身高校：西尾高等学校

富士学院は私にとって落ち着くことができる大切な居場所でした。予備校が落ち着いた場所だったとは変に感じる方もいるかもしれませんが、浪人時代は仲の良かった高校の友達が大学生になり、大学生活を楽しんでいることから自分自身疎外感がすごくあり、コンプレックスも感じていました。そんな中富士学院では同じ志を持った仲間と切磋琢磨でき、先生方との距離も非常に近く、落ち込みそうになった時でも、とても前向きに受験勉強に取り組むことができました。また毎月のように行っていたチーム会議では自分とは違う目標や弱点に対する取り組みを指摘してくれたり、その後の取り組みに関して細かく確認してくださいました。富士学院には私達生徒と本気で向き合ってくれる講師・職員の方ばかりです。勉強面で厳しく、辛い時もありましたが一緒になって乗り越えてくれる環境があります。

富士学院では成績面だけでなく、人間的にも成長することができました。



K・K君 東邦大学医学部合格 2016年度合格 出身校：ラサール高等学校

私はこの1年間、仲間と共に学ぶことを通じて、人とコミュニケーションを取る大切さを学びました。勿論毎日の予習復習は当然ですが、仲間同士分からない部分を質問しあい、時にはホワイトボードを使って一斉に解いてみたり、また模試の点数で共に一喜一憂しつつも、自分の内側では悔しさが渦巻いていたり。自学習は大切ですが、他人との関わりにも同じくらいの価値があります。それは仲間に限らず、先生方についてもそうです。世の中の様々な勉強法が、そのまま自分に当てはまることは稀です。先生方に相談しながら、試行錯誤し、自分の納得できる勉強法を見つける。また授業に疑問があればまずは直接訊いてみる。そして、自ら積極的に欲しいことを提案していく。これらのことが可能なのが、富士学院です。成績面だけでなく、人間的に一回りも二回りも成長することができました。本当に、いくら感謝しても感謝しきれません。有難うございました。

他にも大勢の先輩たちの声が満載です!



識者が語る富士学院

様々な分野で活躍している識者の方に富士学院を語って頂きました。



OBの声(医大生・ドクター)

富士学院を卒業後、医大生として、また医師として頑張っているOB達が語る富士学院と受験生へのメッセージ。



保護者の声

一緒に受験を戦い抜いた保護者の方から頂いた声を集めました。



合格体験記

卒業生達の合格までの長い道のりを語って頂きました。参考になる言葉満載です。



メディアニュース

雑誌や新聞などメディアに掲載された富士学院の情報や学院の近況等を掲載。

コンテンツますます充実!ぜひアクセスを!!

アクセスはこちら! [富士評判ドットコム](#)

医学部受験 富士学院

設備紹介

ゼミ教室、個人指導ブース、自習室、大・中講義室、ラウンジ、医務室、学生食堂、男女別寮完備他(校舎により若干異なりますので詳しくはお問い合わせください)



校舎案内

※各校舎共に閉館時間は22:00となっています。(日曜日を除く)

東京校
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-23 富士ビル 2F・3F
TEL 03-5289-9179 (代表)
FAX 03-5289-9170
受付時間 平日・土曜 / 9:00~18:00
日曜・祝日 / 10:00~18:00
寮・食堂完備

JR御茶ノ水駅から徒歩約4分の好立地

名古屋校
〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅3-8-7 ダイアビル名駅1F(総合受付)
TEL 052-586-9179 (代表)
FAX 052-586-9188
受付時間 平日・土曜 / 9:00~18:00
日曜・祝日 / 10:00~18:00
寮・食堂完備

JR名古屋駅から徒歩約7分の好立地

岡山校
〒700-0027 岡山県岡山市北区清心町3-27
TEL 086-214-5870 (代表)
FAX 086-251-1788
受付時間 平日・土曜 / 9:00~18:00
日曜・祝日 / 10:00~18:00
寮・食堂完備

JR岡山駅から徒歩約7分の好立地

小倉校
〒802-0014 福岡県北九州市小倉北区砂津3-2-18
TEL 093-531-6360 (代表)
FAX 093-531-3186
受付時間 平日・土曜 / 9:00~18:00
日曜・祝日 / 10:00~18:00
寮・食堂完備

JR小倉駅から徒歩約10分の好立地

福岡校
〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南3-2-1
TEL 092-412-5251 (代表)
FAX 092-412-5277
受付時間 平日・土曜 / 9:00~18:00
日曜・祝日 / 10:00~18:00
寮・食堂完備

JR博多駅から徒歩約11分の好立地

鹿児島校
〒890-0046 鹿児島県鹿児島市西田2-21-3 NUBIL6F・7F
TEL 099-812-9179 (代表)
FAX 099-812-9185
受付時間 平日・土曜 / 9:00~18:00
日曜・祝日 / 10:00~18:00
寮・食堂完備

JR鹿児島中央駅から徒歩約1分の好立地

目指せ医学部、良医への道。 だから富士学院、その理由!



理由1 サポート力

医師を目指す方への入試情報の提供から具体的な指導、そして医学部合格からOB会まで良医を目指す上での様々なサポートを行っています。

僕の原点は
ここにある。



富士学院は医学部合格をサポートする受験情報誌

『あしたのひと』を 発行しています。

医学部合格を目指し頑張っている生徒達にエールを送る受験情報誌です。医学部入試情報をはじめ、医師を目指す上での幅広いアングルから、刺激と感動に満ちた情報発信を目指し、年に3回、発行しています。バックナンバーについては各校にお問い合わせ下さい。

ご希望の方には医学部受験情報誌『あしたのひと』を差し上げます。



講師・職員の自筆メッセージ入り お守り

生徒との絆を大切にしている富士学院では、受験に向かう生徒一人ひとりに、講師や職員の思いの込められた手書きのメッセージが入ったお守りを手渡しています。



OB会会報誌 合格お祝い号

富士学院OB会事務局では、講師・職員から卒業生に、心を込めた「贈る言葉」等を掲載した「合格お祝い号」を毎年プレゼントしています。



合格を果たした生徒達に贈る 大学別入学ファイル

進学先の大学に関する様々な情報とともに、富士学院OB達の情報も掲載しており、大学生活を送る上での心強い存在となります。

全国に広がる OB会ネットワーク 富士OB会

(OB会員:371名)2016年9月時点



富士OB会発足には、医学部合格がゴールではなく大学に入ってからの医師になる為の本当のスタートであり、富士学院を卒業してからも出来る限り応援していきたいという学院の思いや講師・職員一人ひとりの思いが込められています。

理由2 合格力

富士学院の事は富士学院で指導を受けた生徒達に聞くのが一番!
富士学院を卒業した、たくさんのOB医大生・OBドクターに
富士学院のこと、受験時のことを語ってもらいました。

医学部受験を乗り越え結果を出した人たち、また、それを後から支えた人たちの言葉には、受験に向けての心構えや試験を乗り越えるための様々なヒントが満ち溢れています。今受験に立ち向かおうとしている「あなた」にぜひ読んで頂きたいコンテンツ満載のホームページです。

富士学院評判ドットコム

アクセスはこちら!



コンテンツ
ますます充実!
ぜひアクセスを!!



識者が語る富士学院

様々な分野で活躍している識者の方に富士学院を語って頂きました。



OBの声(医大生・ドクター)

富士学院を卒業後、医大生として、また医師として頑張っているOB達が語る富士学院と受験生へのメッセージ。



保護者の声

一緒に受験を戦い抜いた保護者の方々から頂いた声を集めました。



合格体験記

卒業生達の合格までの長い道のりを語って頂きました。参考になる言葉満載です。



メディアニュース

雑誌や新聞などメディアに掲載された富士学院の情報や学院の近況等を掲載しています。

各舎で様々なセミナーやイベントを開催しています。詳しくはホームページをご覧ください!

医学部受験



詳しくはHPにて!

富士学院

ケータイ・スマホから簡単アクセス!

東京校 ☎0120-01-9179 名古屋校 ☎0120-9816-33 岡山校 ☎0120-9179-00
小倉校 ☎0120-08-9179 福岡校 ☎0120-5251-22 鹿児島校 ☎0120-66-9179